

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373900519
事業所名	グループホームほのぼの広場

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）  レクリエーションボランティアを活用し、外部の人と交流を図ったり、地域の馴染みの商店や飲食店利用で地域の人と交流したりと、日常的な付き合いがある。近隣住民からは、季節の野菜や果物の到来物が届き、良好な関係づくりがうかがえる。	評価  ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）  年6回の会議開催がある。家族、地域、行政の活発な意見交換があり、有意義な会議となっている。地域情報の収集や地域行事参加の相談、ホーム運営に関する話し合いを重ね、サービス向上に活かしている。	評価  ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）  運営に関する報告や相談を適切に行い、助言や指導を仰ぐとともに、ホーム運営に反映させている。運営推進会議への参加も得られ、ホームの実状理解を推進している。	評価  ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）  家族の訪問も頻回であり、直接の意見聴取が十分にできている。聴き取った内容は職員間で共有し、実現に努めている。今回家族アンケートにおいても、ホームと職員の対応に多数の感謝の事案が寄せられている。	評価  ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	×	○	○	○	○				